

6月議会
一般質問

飲食店や中小業者の上下水道料金値上げをやめよ

■日本製紙退職者を含めて、市の中途採用試験を実施

8月末で紙・パルプ事業から撤退する日本製紙。退職する人も多いはず。村上議員はこうした人たちも対象に、職員の中途採用試験を行うよう提案。市は6月10日に実施要領を発表、10月からの採用予定で、事務・技術職10名ほ

どの中途採用試験を行うと答弁しました。これとは別に、障がい者枠の採用もあります。さらに村上議員は、他の製紙会社の協力も得て小規模の製紙会社の設立を考えることはできないか、市の見解を質しました。

■コロナのワクチン接種、対面の相談・予約窓口を

コロナワクチン接種の予約はすべてコールセンターとネット。ネットを使えない人は困っていました。これでは高齢者は対応できないと、音別ではコールセンターとネット予約をやめて、市が直接予約を受け付けることに

しました。阿寒も行政センターに相談会場をつくり予約を代行しました。ぜひこうした相談・予約窓口を、市役所にも設けるよう求めましたが、市は対象者の人数が多いので市役所ではできないと答弁しました。

■二回目の賦課金を行わないように指導してほしい

昭和中央土地区画整理組合が近く9年ぶりの総会を開きます。一方的な賦課金徴収や差し押さえで最高裁まで争い、組合はその混乱がまだ収まっていません。「市が指導して二回目の賦課金を行わないよう組合に約束させよ」と求めました。



前回の値上げからわずか3年あまり 家事用料金は値上げしないが 中小業者の業務用料金は値上げ

来々年4月からの水道料金値上げが提案されました。健全経営となつた下水道料金を引き下げて、家事用料金については全体では値上げを見送りしましたが、村上議員の質問で、中小業者はほとんどが値上げになることがわかりました。銭湯も全量を上下水道でまかなって

いるところは値上げです。村上議員は、コロナ禍で苦しむ事業者や飲食店の値上げは回避すべきと求めました。

6月18日、市議会の一般質問に登壇した村上かずしげ議員は、①上下水道料金の改定 ②新型コロナウイルス対策 ③日本製紙釧路工場の撤退問題 ④昭和中央土地区画整理組合について、市長などに質問しました。その概要を紹介します。



そば屋やラーメン店をモデルに試算してもらいました

業務用上下水道料金の改定案

	現行料金			改定案			増▲減		
	水道	下水道	合計	水道	下水道	合計	水道	下水道	合計
口径13ミリ、水量20m ³ /月	5,186	4,502	9,688	5,336	4,389	9,725	150	▲113	37
口径20ミリ、水量40m ³ /月	11,613	9,804	21,417	11,950	9,558	21,508	337	▲246	91
口径25ミリ、水量75m ³ /月	23,036	20,128	43,164	23,704	19,624	43,328	668	▲504	164
(税込み、単位 円)									

銭湯は1m³/月あたり上下水道あわせて0.66円の値上げ(基本料金を除く)

村上かずしげ通信



発行 共産党市議団 23-5212 21.07.04